

谷口まさのり

所沢市政レポート

2020年6月議会・
政務活動費 編

連絡先：〒359-1151 所沢市若狭1-2961-1-213

電話：04-2941-5111/FAX：04-2941-5112/tani.eco@dream.ocn.ne.jp

F B、インスタ、Twitter-更新中!『谷口雅典(まさのり)』で検索下さい!

「始発男!」は
子どもにツケを
残さない!



- ① 『新型コロナウイルス』で甚大な影響を受けている生活困窮者の支援を訴える!
(失業等で、ものすごく困窮している方々を所沢市で、一定人数を必要業務で雇用など)
- ② 『コロナ禍』での夏場のマスク着用については、『熱中症予防』を優先対応で!
- ③ 『政務活動費』(2019年度 谷口まさのり)未使用分191,127円を返金(HPで差引簿を公開)
- ④ 議員ボーナス、『アップ分』(191,975円/2019年度*概要は裏面)は受け取らず、法務局へ供託を行う。

(一般質問の要旨) 詳細は市議会HPご参照を

◆新型コロナウイルス(以下コロナ)での生活困窮実態は? 市独自の支援を!



←始発男!の谷口

コロナ禍の影響が出てきた、3月・4月・5月について、所沢市が関与・主体となる支援策への市民の方々からの合計の申請状況について、前年と比較してどうなっているか?
(具体的に、緊急小口資金融資、総合支援資金貸付、住宅確保給付金、生活保護)

担当部長より (以下の表の通り、申請件数についての答弁があった。)

支援策	前年 申請数	本年 申請数
緊急小口資金 貸付*	0	1,030
総合支援資金 貸付**	0	77
住宅確保給付金	2	118
生活保護	121	124

↑ 3~5月 ↑ 3~5月

* 最高20万円の貸付

** 3か月合計で最高60万円貸付(2人以上世帯)



申請件数を比較すると、コロナの影響が非常に大きいと考える。尚、生活保護について、現時点は数値的には前年とほぼ差はないが、何とか持ちこたえているという可能性もある。求人が回復するまでまずは生活保護以外の各種の支援制度等を活用していただき、それでも生活が成り立たなくなる見通しであれば、早めに生活保護を勧めるといった、きめ細かな支援が必要と考えるがいかがか?

担当部長: 急激な経済状況の悪化で生活困窮し、収入等が生活保護基準以下になった方に対しては、ご本人の意向を確認しながら生活保護制度を適正に適用していきたい。



★その後、私、谷口は、今回のような経済危機の中で、失業等で、ものすごく困窮している方々に対象を絞って、所沢市として、一定人数を今後必要となる業務で雇用するといった「独自支援」について提言を行いました。

(今回のような大きな経済危機にこそ、公共部門の所沢市が雇用を創出すべきと考えます。)



◆夏の暑い日、コロナ禍でのマスク着用は「熱中症予防」を優先した呼びかけを！



夏の暑い日については小中学校の学校生活の中で、限界までガマンさせるのではなく、教員等が適宜、生徒に呼びかけ、状況によっては、マスクを外しやすい取り組みを。そして高齢者に対しても、屋外で人との距離が十分に取れる場合は熱中症の予防を優先した、市からの呼びかけを行うことを提言させて頂きました。



◆コロナ禍での「避難所の3密対策」について、「スペース」の確保を！



これから豪雨の季節を迎えるに当たり、今回のコロナ禍での避難所における、出来るだけの「3密回避」の為に、今までの学校等の体育館を前提とした対策ではなく、体育館以外に「教室」の有効活用の調整・段取りを早期に行うことを提言させて頂きました。

政務活動費の使用に当たっては常に成果を意識しております！

2019年度 谷口まさのり 政務活動費収支報告 (円)	
政務活動費 支給	840,000
支出の内訳*	
1. 研究研修費	0
2. 調査旅費	1,072
3. 資料作成費	0
4. 資料購入費	15,792
5. 広報費	592,314
6. 維持費	0
7. 会派共用費	39,695
8. その他経費	0
1~8の支出合計	648,873
市への返還金額	191,127

* 主な内容 / 調査旅費⇒視察交通費等

資料購入費⇒図書購入費

広報費⇒活動レポート作成費・ポスティング

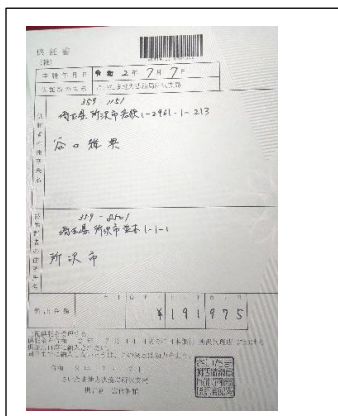
会派共用費⇒会派控室でのネット回線費・事務消耗品等

ここ数年、不正な使い方全国的に注目を浴びている地方議員の政務活動費。

私、谷口まさのり自身の2019年度分は事務局のチェックを受けて、使わずに確定した残金191,127円を過日、所沢市に返金致しました。この政務活動費について、私は『たくさん返金したからよし』とか、『しっかり満額使ったからよし』ということではないと考えております。私が常に意識しているのは『政務活動費から支出するにふさわしいものなのか？』『使わせて頂いた分の活動成果は出さねばならない』ということであります。尚、今回の私自身の差引簿(左記の表の詳細)につきまちは、『谷口まさのり未来ネットワーク』のHPに公開しております。



↓ボーナスアップ分(2015年度の4.15ヶ月を基準とし、越える0.35ヶ月分)を供託しました。



←左記の画像は不鮮明ですが、法務局へ、支払い税額分を考慮した後の191,975円を供託(預けること)致しました。(公職選挙法の寄付行為に該当しなくなった時点で、所沢市へ返還の所存です。)

谷口まさのり プロフィール

- ◆1965年(昭和40)北海道生まれ(留萌市) 埼玉大学工学部 環境化学工学科卒業
- ◆環境や省エネ企業に15年間に在籍・1997年の『地球温暖化防止 京都会議』に参加
- ◆2011年4月所沢市議選に初当選、現在3期目 **無所属『改革派!』として活動中!**
- ◆趣味等: スポーツ(西武ライオンズファンクラブ会員)、カラオケ、カブトムシ採り、大のビール党、日課はメダカのエサやり ◆環境カウンセラー(環境省資格)/社会保険労務士(年金と雇用の関連資格)/認知症サポーター

『始発男』『始発の谷口』と呼ばれております。

レポーター！前から、駅では原則、レポートを配布してまいります！

